資料５

# 堺市一般廃棄物処理基本計画 ごみ減量プラン（2026-2035）の策定について

## １．趣旨

長期的な計画である「堺市一般廃棄物処理基本計画」では、施策・事業を効率的かつ効果的に推進するため、計画（Plan）・実施（Do）・評価（Check）・改善（Action）からなる PDCA マネジメントサイクルによる進行管理を行うこととしている。

「堺市一般廃棄物処理基本計画 ごみ減量プラン（2026-2035）」は、このような認識のもと、新計画の計画期間（2026（令和 8）～2035（令和 17）年度の 10 年間）に取り組む具体的な取組内容と各取組の実績及び効果の評価指標を定めるものである。

## 2．ごみ減量プランの内容

今後 10 年間に取り組む具体的な取組について、その概要、各種目標及び評価指標、具体的な取組内容を「個別施策シート」として取りまとめ、作成したものである。

## 3．進行管理

○　新計画の基本方針に基づく 29 の施策について、2030（令和 12）年度及び 2035（令和 17）年度の「個別施策目標」を設定し、中長期的な施策効果の評価・検証を行う。

○　ウェルビーイングの実現に特に関連する取組には「ウェルビーイング指標」を設定し、市民のウェルビーイング実現への寄与状況を把握する。また、その結果を手法の見直しやサービスの改善に活用する。

○　各施策には「取組指標」と「効果指標」を設け、毎年度、実績の把握や取組の効率性・実効性を評価・検証する。その結果を踏まえ、必要に応じて取組内容や指標の見直しを行いながら進捗管理を行う。なお、施策の性質上、適切な指標や目標値の設定が困難な場合は取組状況等を踏まえて進捗を管理する。

○　上記検証結果については、堺市廃棄物減量等推進審議会へ報告する。また、本市ホームページ等により広く公表する。